

地域計画策定に係る目標地図（素案）作成の 取組みについて

長崎県 雲仙市農業委員会事務局
次長 内田 啓輔

はじめに

- 1、雲仙市の概要について
- 2、これまでの取組み
- 3、地域計画雲仙市推進チーム会での協議検討
- 4、サポートシステムによる
目標地図（素案）作成への取組み

1、雲仙市の概要について

- 平成17年10月11日に7町が合併し雲仙市となった。
- 長崎県の南部、島原半島の北西部に雲仙普賢岳を取り巻くように位置しており、北岸は有明海に、西岸は橘湾に面している。
- 雲仙普賢岳に代表される雲仙天草国立公園や、雲仙温泉、小浜温泉などを擁する島原半島ユネスコ世界ジオパークに認定された雄大で豊かな自然環境を有しており、肥沃な大地と温暖多雨の恵まれた気候で県内有数の農業地帯となっている。

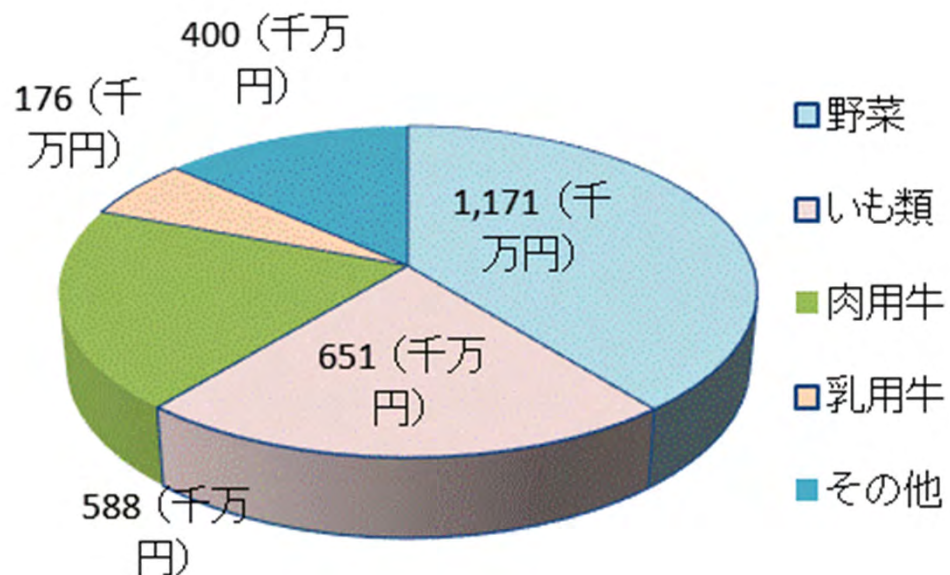


農業の状況

- 人口 41,096 人
- 世帯数 15,141 世帯
- 農家数 3,023 戸
- 総面積 21,431 ha
 - うち林野 10,447 ha
 - (約半分は林野)
- 耕地面積 4,780 ha
 - うち田地 2,080 ha
 - 畑地 2,700 ha

【2020年農林業センサスより】

農業産出額の内訳



2、これまでの取組み

雲仙市の実質化した人・農地プランの状況（～R4）

【雲仙市農林課】

雲仙市の実質化した人・農地プラン概要



地域名	自治会数	プラン地区の数	プラン地区内の加入集落数	プラン地区内の加入耕地面積 (ha)	農地台帳の農地面積 (ha)
国見地域	35	14	36	1,230.7	1,339.9
瑞穂地域	15	4	20	943.8	970.6
吾妻地域	34	27	40	1,139.0	1,345.3
愛野地域	26	2	23	506.7	551.4
千々石地域	45	4	18	482.8	501.3
小浜地域	64	8	51	834.0	932.3
南串山地域	22	12	22	682.8	760.9
計	241	71	210	5,819.8	6,401.7

90.9%

市内のほぼ全域の農地が実質化済み！

農地利用最適化アンケート調査の結果（H30～R2）

【雲仙市農業委員会】

- 対象…農家台帳に登録された、農業経営者または10a以上農地を所有されている世帯
- 方法…市内は、農業委員（19名）および農地利用最適化推進委員（29名）の戸別訪問による調査票の配布・聞き取り。市外は、郵送。
- 期間…平成30年10月～令和2年3月31日
- 回収結果…
 - 対象戸数 6,542戸
 - 回収戸数 5,146戸
 - 市内…対象戸数 5,839戸
 - 回収戸数 5,146戸
 - （回答率：88.1%）
 - 市外…対象戸数 703戸
 - 回収戸数 260戸
 - （回答率：36.9%）



市内回答の詳細は下表のとおり

地域名	該当戸数 (戸)	調査回答戸数 (戸)	回答率
国見地域	1,202	1,154	96.0%
瑞穂地域	753	602	79.9%
吾妻地域	987	891	90.3%
愛野地域	432	336	77.8%
千々石地域	738	658	89.2%
小浜地域	1,125	1,049	93.2%
南串山地域	602	456	75.7%
計	5,839	5,146	88.1%

市内の約9割の農家が回答済み！

地域計画策定先行モデル事業の実施成果（R4）

【雲仙市農業委員会】

- ・ 実施地区…雲仙市小浜町大亀地区
（大亀自治会）
- ・ 実施内容…地区説明会から地域計画策定まで
- ・ 面積筆数…46.9ha、389筆
- ・ 対象農家…地区内の農地所有者69戸
（農家36戸、非農家33戸）
- ・ 調査方法…集落会議におじゃまし意向調査を実施。
並行して地区担当の農業委員と推進委員
の計2名による戸別訪問にて意向調査。
市外は郵送
- ・ 調査期間…協議の場 R4.11.24、R5.2.7、3.22
計 3回
戸別訪問 R5.2月～3月 2月間
- ・ 調査結果…対象69戸のうち50戸が回答
（回答率：72.5%）
市内 51戸のうち45戸（回答率：88.2%）
市外 18戸のうち 5戸（回答率：27.8%）

《成果》

…借受希望農家の発掘 7戸
（マッチングまでは実施していない。）

《分かったこと》

- ①調査を実施する前の事前準備にもかなりの
手間と時間を要する。
- ②意向調査については、郵送では十分な
回答が得られない。粘り強い戸別訪問が
必須。
- ③借受希望農家を発掘し、集積まで到達し
たとしても、担い手への集約化までは年
月をかけて長期的に取り組む必要がある。



3、地域計画雲仙市推進チーム会での協議検討

- 主催 …雲仙市農林課
 - 参加者…県農業経営課、県振興局雲仙地域普及課、県振興局土地改良課、県振興局農村整備課、長崎県農業振興公社、長崎県農業会議、雲仙市農漁村整備課、雲仙市国見総合支所、雲仙市瑞穂総合支所、雲仙市愛野総合支所、雲仙市千々石総合支所、雲仙市小浜総合支所、雲仙市南串山総合支所、雲仙市農業委員会
 - 開催日…R5.4.12、R5.5.11、R5.7.6（計3回）
 - 協議結果…【雲仙市の進め方】
 - ①令和2年度の農地利用最適化アンケートの意向調査の結果を活用する。
（規模拡大、現状維持、規模縮小、継続困難、廃業予定を色分け）
 - ②今回は、廃業予定、継続困難に加えて、アンケート未回答の農家の農地について、将来の耕作者を決めていく。それ以外は現耕作者を受け手とする。
 - ③地域計画のエリアは、旧町単位で取りまとめる。（7地域）
 - ④目標地図（素案）のエリアを大字単位で作成する。（69地区）
 - ⑤令和5年度は、手始めに市役所本庁がある吾妻地域から目標地図（素案）の原案を作成し、協議の場を設け地域に入っていく。残りは次年度。
- 【雲仙市の方向性】**
令和5年度、6年度で、人・農地プラン71集落において雲仙市全体の農地（農振農用地内約58,000筆）を取りまとめる人員と時間等が不足しており、2年間で完結するのは不可能なため、一旦現状で「粗々」の素案を作成し、7年度以降で段階的に農地の集約化を図り、素案の精度を上げていくこととする。